令和　3　年度　事後評価・決算　**事務事業マネジメントシート**　簡易　令和4年11月　作成

事業番号	事務事業名		就業奨励金支給事業費	所管課名	産業観光課	令和　3　年度課長名	小椋　正己
02900	政策名	2	地域経済を支える里づくり	係名	農政係	担当者・シート作成者	山口　祥司
	施策名	21	農業の振興	根拠法令等	岡山県農林漁業担い手育成財団就業奨励金支給事業実施要領		

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容（具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する）	③開始したきっかけ（いつ頃、どんな経緯で）
☑ 単年度繰返し ☐ 期間限定複数年度 （　年度～　年度） ☐ 単年度のみ	県内で新規に農林漁業に従事する者で、次の条件に該当する者に対し、就業タイプ別に就業奨励金1人あたり50，000円を支給する。 ア．将来にわたり専業（年間従事日数が概ね250日以上）として農林漁業経営を続けていく意思と条件を有すること。 イ．年齢が申請年度初めにおいて、39歳以下であること。 ウ．過去に就業奨励金の支給を受けたことがないこと。 ただし、夫婦で該当する場合は、いずれか一方のみに支給するものとする。 事務概要【新規就業者調査、普及との面談、財団との協議、助成金交付申請の受理及び進達、財団と町長との連名で手渡す、激励会の開催】	本町では、後継者がいない等により離農する農家が増える傾向が続くものと見込まれ、新たに農業経営を目指す者が農業経営を始める際に奨励金として支給し、本町農業の担い手確保及び農村地域の活力保持を図る必要があったため、この事業を活用することにした。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象（誰、何を対象にしているのか）		④対象指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア	新たに町内で農業に従事する39歳以下の者	ア　新規就農者数	人	見込	2	2	2	2	2
				実績	3	1	1		
イ		イ		見込					
				実績					
ウ		ウ		見込					
				実績					

②意図（対象をどのような状態にしたいのか）		⑤成果指標（意図の達成度）	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア	担い手の確保と地域農業の中核者として育成する	ア　認定農業者数	人	目標	83	85	85	85	85
				実績	83	79	81		
				達成率	100.0%	92.9%	95.3%		95.3%
イ		イ		目標					
				実績					
				達成率					
ウ		ウ		目標					
				実績					
				達成率					

③主な活動内容		⑥活動指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア	奨励金の支払い	ア　支払い対象者数	人	目標	2	2	2	2	2
				実績	2	1	1		
				達成率	100.0%	50.0%	50.0%		50.0%
イ		イ		目標					
				実績					
				達成率					
ウ		ウ		目標					
				実績					
				達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款	06	項	01	目	03	大事業	中事業	予算上の事業名	事業番号
	一般会計		農林水産業費		農業費		農業振興費		20	01	就業奨励金支給事業費	02900

予算（千円）	1 年度 実 績	2 年度 実 績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比	決算（千円）	1 年度 実 績	2 年度 実 績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支出金						
県支出金	50	25	25	75	50		県支出金	50	25	25	75	50	
町　債							町　債						
その他特財							その他特財						
一般財源	50	25	25	75	50		一般財源	50	25	25	75	50	
合計	100	50	50	150	100	0	合計(A)	100	50	50	150	100	0

財源名称					1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	前年比
	岡山県農林業担い手育成財団助成金			従事正職員人数	1	1	1	1	1	
				延べ業務事務時間	10	10	10	10	10	
				人件費計(千円)(B)	35	33	34	34	34	0
	最終予算額	50 千円	予算執行率	100.0%	トータルコスト(A+B)	135	83	84	184	134	0

主な支出事業内容（予算）		主な支出事業内容（決算）	
奨励金	50 千円	奨励金	50 千円